

第6回 信長の台所歴史検定「津島の達人」 試験問題

※【1】～【50】問は、四者択一式の問題です。ア・イ・ウ・エから正しいものを、1つ選んで、解答用紙欄に記入してください。

【1】昭和39年（1964）に調査された津島市にある弥生時代の遺跡を、次のア～エの内から一つ選びなさい。

ア 蛭間遺跡 イ 唐臼遺跡 ウ 寺野遺跡 エ 愛宕遺跡

【2】平安時代の律令制について定められた『延喜式』「諸国駅伝馬条」で、津島の辺りにあったとされる駅家を、次のア～エの内から一つ選びなさい。

ア 馬津 イ 新溝 ウ 両村 エ 神守

【3】『延喜式』の式内社で、現在の津島市内にある神社を、次のア～エの内から一つ選びなさい。

ア 漆部神社 イ 藤島神社 ウ 津島神社 エ 憶感神社

【4】平安時代の承平年中（930年代）に書かれた『和名抄』には、尾張国の郡や郷が書かれている。郡は海部、中嶋など8郡があった。海部郡の中にはいくつの郷があったのか、次のア～エの内から一つ選びなさい。

ア 8郷 イ 10郷 ウ 12郷 エ 14郷

【5】長享2年（1488）に著されたと伝承される『浪合記』は、南北朝時代後の皇子・尹良親王とその嫡子である良王君の生涯についての物語で、津島四家七名字（四家七苗字）と呼ばれる人々が良王君を守って津島へお連れしたと書かれている。良王君の菩提寺とされる寺院を、次のア～エの内から一つ選びなさい。

ア 大龍寺 イ 瑞泉寺 ウ 不動院 エ 雲居寺

【6】室町時代の著名な連歌師が、当時の津島について書いた書物がある。その書物を、次のア～エの内から一つ選びなさい。

ア 海道記 イ 東関紀行 ウ 宗祇日記 エ 宗長手記

【7】14世紀後半、津島では鎌倉仏教各宗派の中核となる寺院の進出が始まり、15・16世紀に多くの寺院が建立された。津島五ヶ村に建立された寺院群は「津島三十六坊」と呼ばれた。その36の寺院にない宗派を、次のア～エの内から一つ選びなさい。

ア 曹洞宗 イ 浄土宗 ウ 臨済宗 エ 日蓮宗

【8】勝幡に本拠地をおいた織田家は官名で何と称したか、次のア～エの内から一つ選びなさい。

ア 伊勢守家 イ 大和守家 ウ 弾正忠家 エ 尾張守家

【9】大永年間（1521～1528）に勝幡城を築き、津島を支配下に治めた武将を、次のア～エの内から一つ選びなさい。

ア 織田信長 イ 織田信秀 ウ 織田信定 エ 織田信雄

【10】織田信長は天文3年（1534）5月に生まれた。どこで生まれたか、次のア～エの内から一つ選びなさい。

ア 清須城 イ 岩倉城 ウ 古渡城 エ 勝幡城

【11】織田信長の幼名を、次のア～エの内から一つ選びなさい。

ア 吉法師 イ 日吉丸 ウ 竹千代 エ 虎之助

【12】『信長公記』に拠れば、織田信長が津島五ヶ村で風流踊をした屋敷は誰の屋敷か、次のア～エの内から一つ選びなさい。

ア 平野平左衛門 イ 河村久五郎
ウ 堀田道空 エ 大橋重一

【13】桶狭間の戦いで活躍した服部小平太ゆかりの寺院で、五百羅漢像がある寺院を、次のア～エの内から一つ選びなさい。

ア 雲居寺 イ 興禅寺 ウ 常楽禅寺 エ 大龍寺

【14】戦国期、湊町として繁栄していた津島五ヶ村は、主に四家七名字といわれた土豪層らが主導していた。四家七名字に含まれない名字を、次のア～エの内から一つ選びなさい。

ア 恒川 イ 鈴木 ウ 伊藤 エ 服部

【15】織田信長は斎藤氏を滅ぼし、美濃を制圧したが、天下統一をめざして使用した印判に刻まれた文字とは何か、次のア～エの内から一つ選びなさい。

ア 天下御免 イ 天下布武 ウ 天下泰平 エ 天下統一

【16】江戸時代初期、津島村には代官所が置かれていた。どこにあったか、次のア～エの内から一つ選びなさい。

ア 今市場 イ 米之座 ウ 筏場 エ 堤下

【17】津島下街道には、熱田から佐屋へ向かう人と津島へ向かう人の道が分かれる追分がある。この追分がある地名を、次のア～エの内から一つ選びなさい。

ア 今市場 イ 神守 ウ 埋田 エ 愛宕

【18】浄土真宗寺院で、山門に「津島之坊」の扁額が掲げられている寺院を、次のア～エの内から一つ選びなさい。

ア 教津坊 イ 照蓮坊 ウ 浄蓮寺 エ 成信坊

【19】寛永9年（1632）美濃に生まれ、全国を廻りながら生涯に12万体の仏像を彫ったといわれ、津島市天王通りの地蔵堂には、「千体仏」と「護法神像」「善財童子像」「韋駄天像」が残されている。この仏像彫刻で知られる僧は誰か、次のア～エの内から一つ選びなさい。

ア 円空 イ 木喰 ウ 円仁 エ 元慶

【20】江戸時代、末法の濁世に僧侶や人々が名誉と利益ばかりに走っていることを深く憂い、西方寺を堅く戒律を守り念仏を唱える浄土律院とし、寺名を円成律寺（現、円成寺）と改めた高僧を、次のア～エのうちから一つ選びなさい。

ア 関通上人 イ 空観上人 ウ 慶専上人 エ 実相上人

【21】江戸時代には、旧津島村の四至（東西南北）には、村を守るために仏教施設が置かれていた。それは何と呼ばれたか、次のア～エの内から一つ選びなさい。

ア 薬師堂 イ 観音堂 ウ 十王堂 エ 阿弥陀堂

【22】尾張津島藤まつりは天王川公園の藤棚で行われる。それ以外に、江戸時代から藤の名所として名を知られ、愛知県天然記念物に指定されている藤がある。どこの藤か、次のア～エのうちから一つ選びなさい。

ア 藤里町 イ 上新田町 ウ 老松町 エ 下新田町

【23】明治5年（1872）に学制が公布される以前の明治初期に、愛知県や岐阜県でつくられた民間の簡易初等学校は何と呼ばれたか、次のア～エの内から一つ選びなさい。

ア 義校 イ 藩校 ウ 尋常小学校 エ 国民学校

【24】明治24年（1891）10月28日午前6時37分、岐阜県美濃地方、愛知県尾張地方を突然猛烈な地震がおそった。津島町の被害も甚大で、死者は68名、負傷者264名、全戸数2,700戸の内、全壊934戸・半壊1,517戸であった。この地震を、次のア～エの内から一つ選びなさい。

ア 三河地震 イ 濃尾地震 ウ 東南海地震 エ 北美濃地震

【25】渡米して、活躍した津島出身の人物に野口米次郎と杉浦兼松の2人がいる。野口米次郎は文学の分野で活躍した。杉浦兼松は次のどの分野で業績をあげたか、次のア～エの内から一つ選びなさい。

ア 美術 イ 経済学 ウ 電気工学 エ 医学

【26】昭和11年（1936）、片岡春吉の遺徳を永久に讃えるべく銅像、顕彰碑が天王川公園に建立された。第2次世界大戦のとき、接收されたが、昭和28年（1953）に再建された。片岡春吉が興した産業を、次のア～エの内から一つ選びなさい。

ア 毛織物 イ 綿織物 ウ 絹織物 エ 麻織物

【27】明治22年（1889）に、市制・町村制（明治の大合併）が施行され、全国で村々が合併した。神守地域では、5ヶ村が誕生した。神守村・野間村・益和村・越治村と、もう一つの村名を、次のア～エの内から一つ選びなさい。

ア 百高村 イ 牧葉村 ウ 神島田村 エ 青葉村

【28】昭和34年（1959）に愛知県西部を襲った大災害を、次のア～エの内から一つ選びなさい。

ア 伊勢湾台風 イ 鵜多須切れ ウ 濃尾地震 エ 東南海地震

【29】津島神社の建物は、すべてが文化財といってもよいほどである。津島神社の神社建築様式を、次のア～エの内から一つ選びなさい。

ア 尾張造 イ 神明造 ウ 大社造 エ 春日造

【30】織田信長は、自らの産土神を津島天王社としたと伝えられ、津島天王祭を見物に訪れた記録も残っている。織田家と津島天王社は同じ紋章であるが、その紋章を次のア～エの内から一つ選びなさい。

ア 葵紋 イ 桐紋 ウ 藤紋 エ 木瓜紋

【31】津島牛頭天王社の祭神牛頭天王像の一番のご利益を、次のア～エの内から一つ選びなさい。

ア 学問向上（頭が良くなる） イ 病氣平癒（病気が治る）
ウ 商売繁盛（お金持ちになる） エ 立身出世（えらくなる）

【32】葎で作られた2本の大松明は、社務所前から東大鳥居前に移され、点火後東境内をねり、一気に楼門をくぐり拝殿前に供えられる。この大松明の間を神職は本殿に進み神事を行う。この祭典名を、次のア～エの内から一つ選びなさい。

ア 茅の輪祭 イ 烏呼神事 ウ 神葎祭 エ 開扉祭

【33】津島神社の本殿は、当時の清須城主の病氣平癒を祈願して寄進された。その清須城主を、次のア～エの内から一つ選びなさい。

ア 豊臣秀次 イ 福島正則
ウ 松平忠吉 エ 徳川義直

【34】津島神社の朱塗りの楼門（国指定重要文化財）は、豊臣秀吉の寄進と伝えられる。この楼門の建築様式を、次のア～エの内から一つ選びなさい。

ア 一間一戸 イ 二間一戸 ウ 三間一戸 エ 三間三戸

【35】津島神社の東鳥居前には、「あかだ・くつわ」のお店がある。「あかだ・くつわ」は何の粉を油で揚げたものか、次のア～エの内から一つ選びなさい。

ア 米粉 イ そば粉 ウ 小麦粉 エ 片栗粉

【36】津島神社などでは「茅の輪くぐり」が行われる。これは『備後国風土記』逸文に由来するとされている。『備後国風土記』逸文で、茅の輪をつけることによって疫病を避けることができた人物を、次のア～エの内から一つ選びなさい。

ア 巨旦将来 イ 奇稻田姫 ウ 蘇民将来 エ 安部清明

【37】明治新政府は、復古神道の影響下に国学者や神道者を登用して、神道国教化を推進した。まず慶応4年（1868、明治元年）に神社の別当・社僧に還俗を命じ、続いて仏教語を神号とする神社の事由書の提出を命じ、仏像を神体としたり社前に仏具を置いたりすることを禁じた。この一連の宗教政策を、次のア～エの内から一つ選びなさい。

ア 神仏分離令 イ 神仏習合令 ウ 神道指令 エ 廃仏毀釈令

【38】津島天王祭のときに、旧津島五ヶ村の各町の出入口の道に、しめ縄が結びつけられた2本ずつ竹が立てられる。この竹は何とよばれるか、次のア～エの内から一つ選びなさい。

ア 真柱 イ 天王竹 ウ 祭竹 エ 斎竹

【39】江戸時代には津島天王祭を行うにあたって、尾張藩から三通物とよばれる寄進があった。三通物の米・船ともう一つは何か、次のア～エの内から一つ選びなさい。

ア 幕 イ 太鼓 ウ 竹 エ ろうそく

【40】尾張津島天王祭を描いた版画では『六十余州名所図会』の「尾張津嶋天王祭り」（宵祭図）が広く知られている。この『六十余州名所図会』の作者は誰か、次のア～エの内から一つ選びなさい。

ア 東洲斎写楽 イ 葛飾北斎 ウ 喜多川歌麿 エ 歌川広重

【41】尾張津島天王祭の朝祭の市江車には10人の鉾持ちが乗船し、途中で天王川に飛び込み泳ぎ渡った後、津島神社に走る。津島神社の楼門前の反り橋に張られた「しめ縄」を切って拝殿へ進むのは何番鉾か、次のア～エの内から一つ選びなさい。

ア 一番鉾 イ 二番鉾 ウ 三番鉾 エ 十番鉾

【42】尾張津島秋まつりで、山車の前方を持ち上げて回転させることを、津島では何と呼ばれているか、次のア～エの内から一つ選びなさい。

ア 車切 イ 辻廻 ウ 車廻 エ 車転

【43】尾張津島秋まつりは、七切、今市場、向島、神守の4地区で行われる。神守では2カ所の神社に奉納される。憶感神社ともう一つの神社を、次のア～エの内から一つ選びなさい。

ア 神明社 イ 春日神社 ウ 秋葉神社 エ 穂歳神社

【44】津島市の無形民俗文化財に指定されている「七福神踊」は、江戸時代後期に始まった。この「七福神踊」は、市内のどの地区で伝承されているか、次のア～エの内から一つ選びなさい。

- ア 中野町 イ 上河原町
ウ 米之座町 エ 埋田町

【45】虎之助が泥棒を退治したという逸話をもとにして始まったと伝えられているのが、上河原の『鬼まつり』である。虎之助とは誰か、次のア～エの内から一つ選びなさい。

- ア 豊臣秀吉 イ 加藤清正 ウ 福島正則 エ 織田信長

【46】津島神社近くの南門前町にあり、国の重要文化財に指定されている住宅を、次のア～エの内から一つ選びなさい。

- ア 堀田家住宅 イ 氷室家住宅 ウ 服部家住宅 エ 大橋家住宅

【47】第2次世界大戦の後、昭和25年（1950）6月に朝鮮戦争が起きた。この頃、衣料不足を背景に、津島では毛織物業が好景気に沸いた。この繊維産業の景気は何と呼ばれたか、次のア～エの内から一つ選びなさい。

- ア ガチャマン景気 イ バブル景気
ウ いざなぎ景気 エ 振り子景気

【48】津島市は、市の木としてクロマツ、市の鳥としてシラサギを制定している。市の花は何か、次のア～エの内から一つ選びなさい。

- ア キク イ フジ ウ スイレン エ サクラ

【49】津島市には神尾町がある。神尾は何と読むか、次のア～エの内から一つ選びなさい。

- ア かみお イ じんの ウ かの エ かのう

【50】現在の津島の人口は約何人か、次のア～エの内から一つ選びなさい。

- ア 55,000人 イ 65,000人 ウ 75,000人 エ 85,000人

問題は以上です。お疲れさまでした。